

特定非営利活動法人ホームホスピス秋田

Q1、どんな活動をしていますか？

私たちは、秋田県に住む高齢者や障がい者、難病、癌末期の方々が終末期を迎えても、その一人一人が望む生き方ができるよう「地域緩和ケア」を提供し、共暮らしの家「くらの家手形山」「くらの家土崎港」を運営しています。療養する方々とその家族が一日一日を大切に肯定し、その人らしく安心して最期まで暮らせるように支援しています。「暮らしの保健室」では、健康、介護の心配事を誰でも予約なしに相談できます。



ホームホスピスくらの家



暮らしの保健室

Q2、活動するうえで、どんなことを心がけていますか？

ご本人やご家族の意志を尊重し、最期まで尊厳を保って生きることが大切にし、「もう一つの我が家」と思っただけのように、一人一人の暮らしを大切にしています。また、地域の方々と一緒に、誰もが安心して最期まで暮らすことのできる地域づくりを目指しています。

Q3、ひとことPRをどうぞ！

老いや病いを受け入れ、寄り添い、心穏やかな暮らしを提供し、地域の中で自分らしく生き、最期の時までともに歩みたいと願っています。生活の延長上に訪れる死を、自然なこととして受け止め、安心して悔いのない「看取りの文化」を地域に取り戻したいと考えています。地域の方々が安心して、望む場所で望むようにその人らしく生を全うできる地域づくりを目指しています。



暮らしの保健室講座の様子

私たちといっしょに活動しませんか！

「一言メッセージ」

くらの家、暮らしの保健室ではボランティアを募集しています。私たちと一緒に活動しませんか？

- 活動日時 暮らし保健室 月～金 10:00～15:00
ご都合のよい日時で。月1回だけ、午前だけ、午後だけなどでもOKです。

- 活動場所 秋田市中通二丁目5-1
クロッセ秋田2階 暮らしの保健室
- 活動内容 来室した方の相談やお話し相手、講座の開催の際の会場設営など。
相談は専門職ボランティアと一般ボランティアの2名で対応します。これまでの経験や資格、特技を活かした講座のボランティア講師や、講座開催時の会場設営や受付など。
- 対象 専門職ボランティア(保健師、看護師、栄養士、介護支援専門員等 医療・介護職)一般ボランティア(どなたでも。)

問合せ先



団体名 特定非営利活動法人ホームホスピス秋田
代表者 理事長 中村 順子
電話 018-853-6835
メール clara-05@helen.ocn.ne.jp
H P https://claranoie.or.jp